

平成30年6月4日

平成30年度 第3回観察会のご案内 「海辺の岩礁や砂浜の生きものを観察しよう」

広島干潟生物研究会

このことについて、次のように決めましたので、関係の方にご周知いただきますようお願いいたします。

目的 広島市周辺の自然度の高い干潟に注目し、そこに生息する生きものを観察することを通して自然に対する興味・関心を喚起し、その多様性やそれらを支える環境について学びます。

内容 江田島市大柿町の自然海岸で海辺の生きものの解説を聞きながら観察し、生息している生物の種類を確認し、記録に残します。

日時 平成30（2018）年6月24日（日）11時00分から13時30分まで。
（集合場所にトイレあり。そこから乗り合わせて現地に向かうので、現地での観察時間は正味1時間半程度です。）

場所 江田島市大柿町釣附海岸（集合・解散場所は、「さとうみ科学館」グラウンド）

持参 タオル、水筒、スコップ、ミニバケツ
（あれば便利；大型ピンセット、大型シャベル、針金、マイナスドライバー、デジカメ、ルーペ、メモ帳、双眼鏡、海岸動物図鑑）

服装 長袖シャツ、長ズボン、帽子、軍手（ゴム手袋）。海岸の岩場や浜を歩きますので、長靴か汚れても良い運動靴で。

申込 誰でも参加できます。参加費は無料ですが、メールまたは電話で申し込んでください。
higataken98@yahoo.co.jp 082-274-4100（広島干潟生物研究会事務局）

**①参加者・引率者全員のフルネーム ②学校名・学年（成人の場合は「成人」とする）
③緊急時の連絡先**

注意 雨天中止。微妙な場合、当日6時までに当会のブログ（<http://kankyouseibutu.blog.fc2.com/>）に掲載予定。昼食をすませてから集合。駐車場は確保してあります。なお、観察会後に希望者は「さとうみ科学館」を見学できます。

◆主催 広島干潟生物研究会 ◆
共催 大柿自然環境体験学習交流館／科学実験教室ラボ・オルカ
◆支援 広島県環境保全課

広島干潟生物研究会は、市民とともに身近な自然に親しもうと結成されたボランティア団体で、市内及び周辺の干潟を中心に月に一回程度のオープン自然観察会を主催しつつ自然のようすを記録し、冊子を作ったり、写真展を開いたりしています。詳細は「広島干潟生物研究会」のHPを！

